

9月1日は防災の日 ～みんなで守る、いのちと暮らし～

大正12年(1923年)に発生した関東大震災を教訓として、9月1日が「防災の日」と制定されました。災害が多い日本では、日頃からの備えと、自助・共助・公助の連携が被害を最小限に抑える鍵となります。この機会に防災について考えてみましょう。

自助

自分の身は自分で守る

【主な取り組み】

- ・ 備蓄物資を準備しましょう。
- ・ マイタイムライン(防災行動計画)を作成しましょう。
- ・ 家具等を固定し、転倒・落下による被害の軽減に努めましょう。町には家具等の固定補助金があります。詳しくは町HPをご覧ください。

- 飲料水
1人1日3リットルが目安
- 非常食
- 常備薬
- 簡易トイレ
- モバイルバッテリー
- 懐中電灯 など



共助

近所や地域のひと助け合う

【主な取り組み】

- ・ 日頃から顔のみえる関係づくりに努めましょう。
- ・ 地域で自主的に避難訓練を実施し、防災力強化に努めましょう。
- ・ 避難経路などの情報を地域で共有するために、地区防災計画を作成しましょう。町では、作成の支援を通して、全地域での計画づくりを目指しています。



公助

公的な支援

【主な取り組み】

- ・ 災害時の対応
- ・ 防災訓練の実施
- ・ 情報伝達機能の充実
- ・ 避難所機能の充実
- ・ 備蓄品の整備
- ・ 自主防災活動の啓発 など



防災訓練の様子



家具等の固定補助金
については
こちら

災害時は、電話回線が混み合い、繋がりにくくなります。災害の際は、各電話会社が設置する「災害用伝言ダイヤルサービス」や「災害用伝言版サービス」を利用し、安否情報等を確認することができます。

情報入手手段



Yahoo! 防災速報
アプリ



町公式 LINE
友だち追加は
こちら



気象庁キキクル
HP



町メルマガ
登録はこちら

町からも災害情報を
発信しています。

171
忘れて**イナイ**と覚えましょう!

災害用伝言ダイヤルサービス 171

伝言を
録音するとき

伝言を
再生するとき

災害用伝言ダイヤル **171**

ガイダンスが流れます

録音は **1**

再生は **2**

被災者-ご自宅-電話番号

被災者のご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルする。

伝言を**録音**する
(30秒以内)

伝言を**再生**する